



秋祭典「山戸能」
恋慕の舞 (H28.11.23)



迎春

新春 山五十川まちがいさがし!

下の2つの絵に「まちがい」が5つあります。わかるかな?



郵便はがき
52 9997201

鶴岡市山五十川
山五十川自治会
新春まちがいさがし
係

まちがいさがし答え(5コ)

- ・名前
- ・電話番号
- ・会報たますぎへのご意見・ご感想

応募方法

- ご応募いただいた方の中から抽選で5名の方に素敵なプレゼントが当たります!
- 余った年賀状など(公民館の応募箱へ入れる場合ははがきサイズの台紙でもOKです。)でどしどしご応募ください。

応募の締切りは、
平成29年1月6日(金) 必着

当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。

あてがき

新年明けましておめでとうございませう。

勝手に「毎年恒例」でございませう。干支で「あいうえお作文」をひとつ。今年「西(り)り」です。2文字でさびしいですが…(笑)

「と」に「かへ、楽しむー」
「り」リキます、焦ります、ここ(山五十川)での暮らしを

日々を「楽しんで」暮らしたい。これが一番ですよね。でも、「楽しい」は個人的なものからそれぞれです。自治会活動はもとより、地域でのサークル、仲間同士でもその活動、活躍に「生きがい」を感じながら充実した日々を過ごせればなお良し。なのではなうございませうか。

ひとりひとりが山五十川の未来を真剣に考えながらも、基本は「もっせう」。

さあ皆さんー山五十川での暮らしをもっともっと楽しみましょう。

発行所 山五十川自治会
印刷 山三治形



山形県鶴岡市山五十川地域に関する情報は公式ホームページから!
WEB <http://www.yamairagawa.com>

山五十川地域の日常を綴っています!

Facebook やまいら日和 検索



新年の挨拶

～一年を振り返り今後に向けて～



山五十川自治会長

佐藤 三吉

新年明けましておめでとうございます。皆様には良い新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年も全国各地で地震、台風などの自然災害がありました。今もなお被害に遭われ不便な生活を余儀なくされている人たちがいます。自然災害は一瞬にして大惨事となり、普段の私達の生命、財産を奪います。幸い山五十川地域では自然災害等が無く、安泰であったことは大変ありがたいと感じています。これも偏に地域民の防災に対する意識向上の賜物と感じています。これからは災害に強い地域づくりを目指す事が肝要です。そのためには自分が住んでいる周りの自然環境を把握することが大事です。水路の流れが滞っていないか、崖に亀裂が入っていないかなど身の回りを日々チェックし、日頃の生活で気になることなどがあれば隣近所、隣組単位で話し合っって欲しいと思います。そして、その解決策を提案できるような体制が理想です。

昨年は防災訓練として、震度4の地震発生を想定した避難訓練を地域全体で実施しました。そこでは避難場所、避難経路、災害グッズの確認を行いました。これからのたびたび訓練を実施し、自然と行動ができるような危機管理体制を作っていきたいと思っています。今回は特に隣組長の皆さんには



大変ご苦勞をおかけしました。今後ともよろしく願い申し上げます。

地域の環境整備は、昨年、隣組単位で各広場を管理する体制を整えました。老人クラブの皆様方からは通年で地域の清掃作業にご協力いただきました。また、玉杉の清掃作業は多くのボランティアの方々の手で行いました。たくさんの方々の方々からの善意に感謝と御礼を申し上げます。

消雪道路小田線は、昨年十一月に完成しました。関係各位の皆様には感謝申し上げますとともに、今後の管理は受益者の皆様によるものとなりますので、今後ともよろしく願いいたします。

山五十川古典芸能収蔵館の山五十川自治会への譲渡は、評議員会、隣組長会議、また、様々な会合の場での説明を行い、地域の皆様からその内容をご理解いただいているものと思えます。今後は、通常総会にお諮りして承認が得られれば、平成三十年四月を目処に譲渡を受けたいと考えております。譲渡後は、山五十川自治会の負担として建物に掛ける保険料が増えるものの、施設利用への制限がなくなりますので、今よりも格段に自由な活用が可能になります。収蔵館の活用によって収益を生むことを考えるなど、地域の方々が自由な発想で利用できます。それらの活動に関わる人達が生きがいを感じられるものにする事が自ずと地域活性に繋がっていくものと考えています。

少子化対策として、昨年も新生児の誕生祝い金を対象の方々に贈呈いたしました。一昨年よりも一人多い、三人の赤ちゃんが山五十川地域に誕生しました。健やかに育ってほしいと願います。地域にとって一番の明るいニュースでした。これからも地域のみなさんが知恵と勇気を出し合いながら地域づくりに努めていきたいと思います。

今年も山五十川地域の安泰と皆様方のご健康をご祈念してご挨拶いたします。



歳

祝

い

七つ祝

三浦 羽希 (翼)

小学校入学

佐藤 乃愛 (佑哉)

横山 春人 (芙美)

三浦 由快 (翼)

成人者

三浦 樹 (治彦)

本間 日奈子 (司)

三浦 竜馬 (哲哉)

後藤 洸聖 (廣右衛門)



還暦者

佐藤 伸司

佐藤 義夫

鈴木 智

鈴木 重三郎

本間 克徳

三浦 万之

三浦 久一

三浦 博

三浦 広喜

三浦 弥

三浦 律子

三浦 陽子

七十七才 (喜寿)

三浦 仁

本間 勇一

三浦 キヨ子

三浦 美恵

後藤 元美

八十才 (傘寿)

三浦 勝広

佐藤 朝子

山口 ミドリ

三浦 喜一郎

佐藤 又好

本間 弥栄子

三浦 功

三浦 綾子

佐藤 明

本間 吉美

三浦 寅雄

三浦 月江

丹治 きぬ

八十八才 (米寿)

本間 吉彌

三浦 喜市

本間 丑美

(敬称略)

寄付者ご芳名 (前回掲載以降)

平成28年	1月5日	平成28年還暦者一同
	1月25日	満月会
	1月26日	山口 仙之助
	1月28日	伊藤 國夫
	3月15日	三浦 英喜
	3月19日	三浦 芳喜
	3月21日	冷泉寺護持会
	3月24日	本間 一巳
	4月6日	本間 克徳
	4月8日	山五十川婦人会
	5月20日	三浦 俊彦
	5月30日	本間長右エ門

(敬称略)

今後の予定

- 1月15日 塞土祭
- 2月5日 一日研修会 (軒並)
- 2月10日 臨時総会
- 3月19日 通常総会

詳細については後日お知らせします。皆さんの参加をよろしくお願いいたします。



夏まつりにて。あつみ小学校校歌を作った「深街エンジさん」との夢の競演。子供たちと合唱しました。(8月13日)



春祭典の「シシパコ」。賢くなりますよーにっくぱくっ!(5月3日)



地域外の方々が「山戸能」と「山五十川歌舞伎」を体験しました。今後もこのような体験企画で山五十川を訪れる方が増えるかもしれません。(昨年11月12日に行われた「温海モリウミフェス」の様子です)



新たに作り上げた「防災マニュアル」にもとづく防災訓練を実施!! ひとりひとりが防災への意識を高め、万が一に備えましょう。(10月23日)



「絵本読み聞かせ隊ポッケ」のみなさんによる「おはなし会」。山五十川公民館の図書室もリニューアルされ、子供たちの集いの場となっています。



平成28年3月31日をもって「鶴岡市立山戸小学校」は幕を閉じ、児童の皆さんは新しく「あつみ小学校」へのスクールバス登校が始まりました。



山戸小学校の学校田だったところを、今年から自治会での作付けを始めました。いっぱいお米とれたかな?(9月25日)



山戸子ども太鼓!山戸保育園の年長児の力強い太鼓の音が響き渡りました♪(秋祭典 11月23日)

山五十川

Photo Snap 2016

in Yamatogawa

フォトスナップ

ついにちは、あかちゃん♪

今号でも特集します! 昨年は山五十川に3名の新生児がめでたく誕生しました♪
お父さん、お母さんへのインタビュー形式で、我が子へのメッセージを交えながらご紹介します。

◎新生児のお名前
藤原 桜汰 くん
◎屋号 馬治郎
◎ご両親のお名前
藤原 義康・美里



4月
生まれ

ご両親にご質問です

①お名前に込めた「思い」

生まれた4月8日がちょうど鶴岡の開花宣言の日でした。桜のようにみんなをあったかい気持ちにさせる優しい男の子になってもらいたいと思い、桜汰とつけました。

◎新生児のお名前
佐藤 風愛 ちゃん
◎屋号 八左エ門
◎ご両親のお名前
佐藤 佑哉・夏葵



4月
生まれ

ご両親にご質問です

①お名前に込めた「思い」

春風のように、自然にみんな分け隔てなく優しい愛をあたえられる人になるように。

◎新生児のお名前
本間 空翔 くん
◎屋号 廣雄
◎ご両親のお名前
本間 広正・梢



11月
生まれ

ご両親にご質問です

①お名前に込めた「思い」

【空】空は日々、様々な表情を見せてくれます。力強さや心の広さを持ち、表情・感情豊かな人間になってほしい。空は“ゼロ”を意味します。これからの人生を、夢や希望・幸せでいっぱい満たして欲しい。固定観念にとらわれず、可能性を持ったでっかい男に成長してほしい。

【翔】“色々な所に高く飛ぶ”という意味があります。自分の意志を持ち、日本(いや世界へ?)、人生という大空へ自由にたっちえくはばたいてほしい。羽は“助ける”という意味が

②最近のお気に入りの遊びやおもちゃなど

はいはいが上手になり、自分で生きたいところへあちこちパトロールしています。つかまり立ちも得意になり、ニヤッと嬉しそうに立ってあそんでいます。「いないいないばあ」の音楽の鳴る本にノリノリです♪

③妊娠中の思い出など

お腹の中でも元気いっぱい動き回っていました!!

④ご両親からのメッセージ

4人姉弟の末っ子おうちゃん! 家族みんなや、保育園の先生、お兄ちゃんやお姉ちゃんからいっぱいかわいがってもらいながら、とっても甘えん坊♡これからもおうちゃんのタレ目スマイルで、みんなをいやして下さい!!(母) 4番目! ハングリー精神で、お兄ちゃん、お姉ちゃんに負けるな!(父)

②最近のお気に入りの遊びやおもちゃなど

新聞紙で作った棒をふりまわして遊ぶこと。ティッシュ箱目がけての高速ハイハイ(笑)

③妊娠中の思い出など

上の子達みんなで、お腹をなでて「お姉ちゃんだよー♡」「早く出てきて一緒に遊ぼうね!」とお話してる姿にほっこりしてました。

④ご両親からのメッセージ

お姉ちゃんお兄ちゃんに負けにくい個性を持って大きく育ててね!!パパ・ママはふあんの笑顔にとっても癒やされてます。その場にいるだけで周りが和む、そんな子になってください。(ママ) 末っ子なのでのびのびと育ててほしい、元気で明るく可愛い子になってほしいです。(パパ)

あります。困った人に手を差しのべられる優しい人間に、誰かの支えになれる人間になってほしい。そんな思いを込めました。

②妊娠中の思い出など

大きくなったお腹に、上の子が毎日「赤ちゃん元気ねー」「いつ出てくる?」と話しかけてくれました。また、陣痛の時も、小さな手で何度も腰をさすってくれたことを思い出します。産院に到着してから約2時間で産まれてきてくれました。(上の子の出産は、約30時間かかったので焦りましたが)夫がずっと付き添ってくれ、出産という奇跡の瞬間を一緒に迎えられたこと、へその緒を切らせてもらったことはとても貴重で有り難い経験をさせてもらいました。

③ご両親からのメッセージ

色々願いはありますが、挨拶がしっかり出来て、人に優しく出来る子に育ててほしいです。我々のもとを選び、この山五十川に産まれてきてくれました。諸先輩方とお酒を酌み交わす日を楽しみに? 大事に育てていきたいと思えます。みなさん!!めっこがってくださいのー!!

佐藤重夫さんが、平成28年秋の叙勲として「旭日単光章」を受章されました。
この勲章は旭日章の6種のうちのひとつで、旭日小綬章と共に、各分野における顕著な功績のあった者へ授与されるもの。
重夫さんは林業振興功労での受章となりました。
昨年、11月11日に、東京の農林水産省7階講堂にて山本有二農林水産大臣から勲章の伝達を受けた後、皇居にて天皇陛下に拝謁(お会いするの意味)しました。
重夫さんは、その3日ほど前に



「旭日単光章(手前左側)」 「林野庁長官表彰(手前右側)」

佐藤重夫さんが「旭日単光章」を受章されました!

「これらの賞は私個人でいただいたものではなく、温海町森林組合をはじめ、山五十川の地域の皆さんを代表していただいたものと思っています。この叙勲の受章、林野庁長官表彰の受賞が今後益々の地域の林業発展への弾みになれば大変うれしいと思っています。」と、今のお気持ちをお伺いしました。
佐藤重夫さんの、今後益々のご活躍をご期待しております!!

も、林野庁長官表彰を受賞されています。
これらは、地域の中での林業教育(緑の少年団活動など)への貢献や、前職の温海町森林組合代表理事組合長として、組合経営の健全化・安定化のために改革をすすめ、森林林業の振興・発展において大きな業績を残したことはもちろんのこと、皆伐跡地での焼畑あつみかぶの栽培など、皆伐・再造林や林地の高度利用などによる「資源の循環利用」への取り組みに対する功績が評価されたものです。
特に、林野庁長官表彰の際には、式典終了後のパーティーで秋篠宮文仁親王様とお言葉を交わす機会にも恵まれ、「温海の焼畑あつみかぶを知っておられたことに大変感激した」とのこと。

お帰りっ! Uターン

最近話題の「地方への移住」。新聞・テレビ・雑誌などでよく耳にする「Uターン」というフレーズ。一度地元を離れたけども、また地元に戻り暮らしている方を言うようですが、山五十川でも見回すと何名かお見掛けしますね。近年山五十川に「Uターン」された方々の中から、今号では2名の方をピックアップ! 皆さんの山五十川での「暮らし」をお伺いいたしました。



かつのり
本間克徳 さん

①Uターンのきっかけは?

母との同居

②Uターンして良かったことは? また、どんな風に山五十川での暮らしを楽しんでいますか?

時間がある(特に夜が長い)。今、カヤック(カヌー)と野菜作りを楽しんでいます。

③Uターンして困ったことは?

雪道運転・農作物の猿の被害

④今後やりたいことは?

磯釣・川釣

⑤山五十川の地域の方々へのメッセージ

今後も、皆様との縁を大切にします。よろしくお願ひします。



かおる
本間 薫 さん

①Uターンのきっかけは?

父(武三)、母(玉喜)が共に死んだ後、我家は空家状態になっており、定年退職後に山五十川に帰ろうと思いました。

②Uターンして良かったことは? また、どんな風に山五十川での暮らしを楽しんでいますか?

山五十川に帰って来て、朝夕のサンボで12000歩以上歩いた結果、1年で8kgの体重を減らすことができました。山五十川では、グラウンドゴルフをして楽しんでいます。

③Uターンして困ったことは?

私は車がないので、バス・電車の本数が少なく、鶴岡に出かけるなどで困っています。

④今後やりたいことは?

現在は特にありません。

⑤山五十川の地域の方々へのメッセージ

今後とも温かくお付き合いください。